

歯牙抜去にもっとも快適な手段があります

歯牙抜去操作時、軟・硬組織に与える侵襲を最小限に抑えます。

骨組織を保全した良好な抜歯窩が得られます。 力に頼らない歯牙抜去が可能です。



使用手順

- ① 歯根膜空隙への挿入
- ② 歯周靭帯の切断
- ③ 初期的弛緩操作
- 4 弛緩操作
- ⑤ 脱臼操作

6 抜去

X デズモツール使用



X ラクサツール・ プロキシマルエレベーター使用









Xツールセット



【セット内容】
Xデズモツール1 [h1700705]
Xラクサツール1 [h1700701]
Xラクサツール3 [h1700703]
Xラクサツール6 [h1700706]
Xラクサツール7 [h1700707]
アプロキシマルエレベーター1 [h1700801]
アプロキシマルエレベーター2 [h1700802]
Xスプーン [h2474778]
ウォッシュトレー1/2 [h8518100]



【セット内容】
Xデズモツール1【h1700705】
Xデズモツール3【h1700805】
Xラクサツール1【h1700701】
Xラクサツール3【h1700703】
アプロキシマルエレベーター1【h1700801】
ウォッシュトレー1/2【h8518100】

XツールセットII

品番:h1700755 標準価格¥92,000 (税込¥101,200)

一般医療機器特管非該当医療機器届出番号:13B1X10089000159

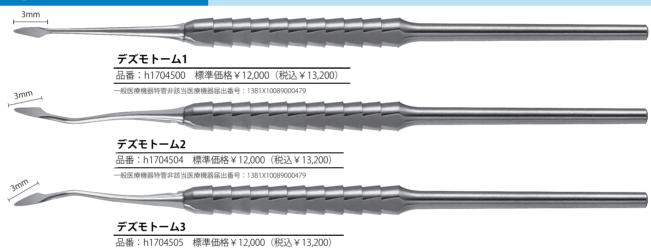


XツールセットI

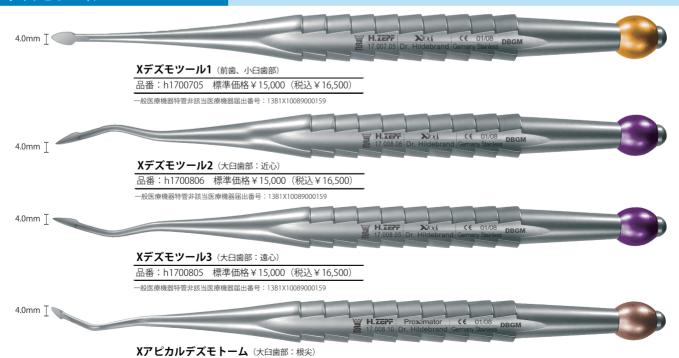
品番:h1700750 標準価格¥118,000 (税込¥129,800)

一般医療機器特管非該当医療機器届出番号:13B1X10089000159

デズモトーム

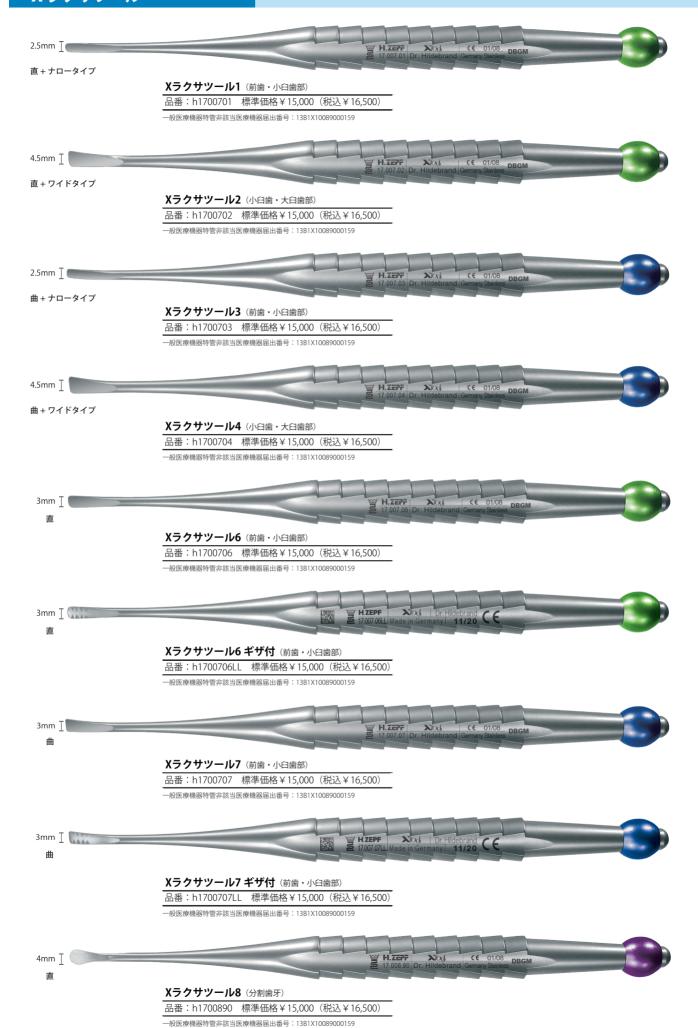


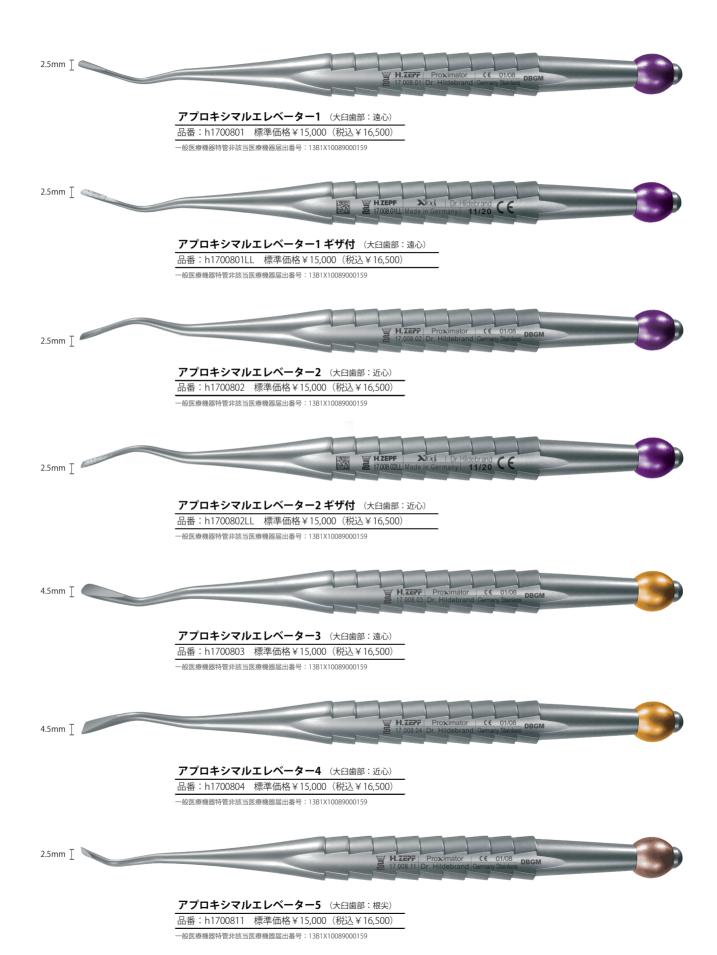
Xデズモツール



品番:h1700810 標準価格¥15,000 (税込¥16,500)

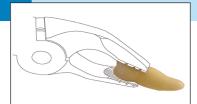
一般医療機器特管非該当医療機器届出番号:13B1X10089000479



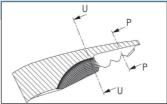


抜歯鉗子ロバ

-般医療機器特管非該当医療機器届出番号:13B1X10089000808



洗練された先端部・細く深いグリップは、 的確に歯牙を支えます。



抜歯鉗子ロバの精巧な先端部は、 上下顎各歯牙のあらゆる形状・状況に対応できます。



上顎用Fig.67A

麺淮価松: ¥ 28.000 (税込¥30,800)



上顎用Fig.34N

標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



3.2.1. | 1.2.3. 上顎用Fig.34M

標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



5.4. 4.5. 上顎用Fig.35N 品番:h1223507z

標準価格: ¥28,000



上顎用Fig.35M

標準価格: ¥28,000



上顎用Fig.17

品番: h1221700z 標準価格: ¥28,000



上顎用Fig.18

6.7.

品番:h1221800z 標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



5.4.3.2.1. 1.2.3.4.5.

下顎用Fig.36N 標準価格: ¥28,000



標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



下顎用Fig.13

標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



下顎用Fig.21

標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



下顎用Fig.22

品番:h12222002 標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



下顎用Fig.79

標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)



一般医療機器特管非該当医療機器届出番号:13B1X10089000107





シャープな先端と驚くほどのグリップ力で、 細かい操作に対応出来ます。



残根鉗子 下顎用

品番:h1470110z 標準価格: ¥28,000 (税込¥30,800)

~Xツール使用上の注意~

Xツールは、従来のエレベーターの代わりとなる器具として開発されました。 特徴は、歯根に沿って挿入しやすく、また歯周靭帯を切断しやすくする為、 刃先は薄く作られています。

その為、従来のエレベーター同様、てこを利用した使い方で操作すると、 先端部分が曲がったり、破折する原因となります。

過剰な圧力をかけた使い方は避けてください。



臨床動画はこちら

※ 適切な操作をするため、左記写真の様な保持、 またはペングリップをお勧めします。





- 1. 歯軸に沿って歯肉溝に挿入して下さい。(上下運動)
- 2. 根面全体に沿わせながら、根尖方向に挿入して下さい。
- 3. 小さい圧力 (弱い力) でも歯根に沿って深く入ります。





角度を付けた挿入で、てこの様な動きは避けてください。 不適切な使用が原因となる損傷に対しては、 責任を負いかねます。

2022年3月改訂(第2版)



